

3.理念と戦略の基本方針

小山市のまちづくり・交通をとりまく現状と課題を踏まえて、戦略の理念と基本方針を示す。

3-1 理念

小山市まちづくり総合交通戦略では、「公共交通をかしこく利用して住み続けられるまち小山」を戦略理念とし、実効性のある施策を総合的に進めます。

公共交通をかしこく利用して住み続けられるまち小山

3-2 基本方針

基本方針 1

都市機能の集約と交通体系の再編の連携による定住できる街

安心できる健康で快適な生活環境の確保、豊かな自然や歴史を活かした環境共生型の都市構造の構築、街なか居住の促進、財政面や経済面で持続可能な都市経営の実現を図る

基本方針 2

自動車を持たない人も安心・快適に移動できる交通環境の構築

バスや鉄道などの公共交通のサービス水準の向上、徒歩や自転車の利用促進等により、自動車を持たない高齢者や交通弱者、子育て世代なども安心して快適に移動できる交通環境の構築を図る

基本方針 3

小山の街の魅力と活力を高める交通体系の確立

他都市との連携・交流を支える交通機能の強化、市内の移動利便性の向上、日常の暮らしや産業・観光などの多様な都市活動を支える交通体系の充実を図る

3-3 都市構造

商業施設や医療・福祉施設、住居などがまとまって立地し、市民が公共交通等によりこれらの施設等にアクセスできるような利便性が高く環境負担の少ないコンパクトな都市構造を目指します。

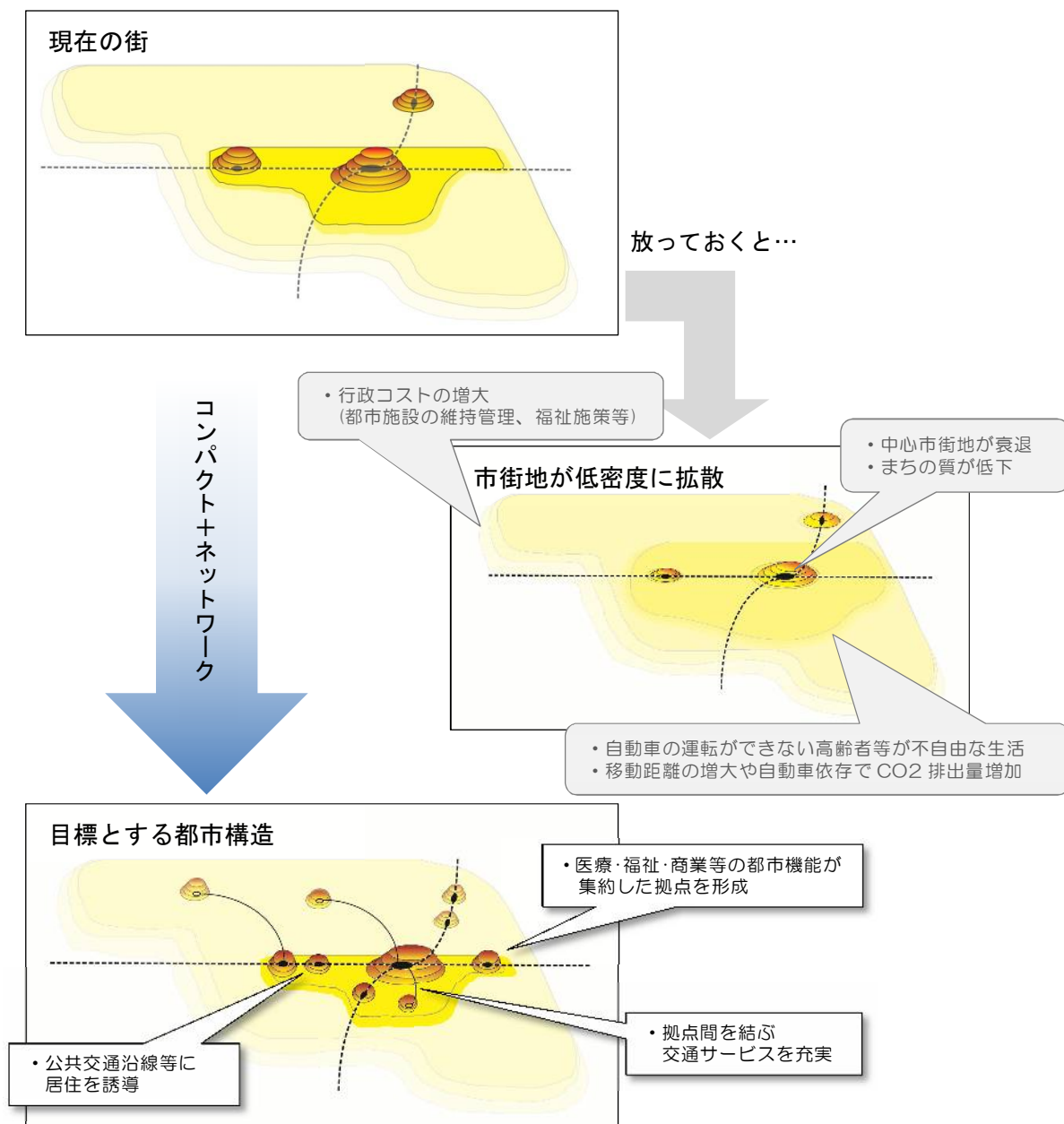


図 3-1 コンパクトな都市構造の実現イメージ